VOL.６２　２０２３年１、２月号

▶発行◆　社会福祉法人　浴光会
髙木　智匡
〒185-0014
国分寺市東恋ヶ窪４-５-１
浴光保育園
▶編集◆　藤井　美樹子

３年ぶりに、行動制限を求められない年末年始。「おじいちゃんの家に行ったよ！」などなど、お休みの間の楽しかった経験を、報告してくれるお子様も多くいました。ご家族そろって日頃の忙しさを忘れ、ゆっくりと過ごされたことと思います。新たな年を迎えましたが、これまで同様、お子様がより楽しく、より充実して、笑顔で保育園で過ごせるよう、一人ひとりの成長や思い、葛藤等もしっかり見守りながら、職員一同努めて参りますので、よろしくお願いします。

今年度は、人数制限等、ご協力をいただきながらではありますが、無事、作品展を開催することができました。一点一点、お子様が、園生活の中で様々な素材に触れ、作り上げた宝物をご覧になり、成長を実感したり、喜んでいただける機会となれば幸いです。

浴光保育園の保育について

ここ最近、保育士の不適切保育についての報道が相次ぎ、逮捕者が出るなど、保護者の皆様におかれましては、不安や心配な思いを抱かれている方も多いかとお察しします。不適切保育が起こってしまう背景として、保育士の業務負担の大きさや保育士自身の不適切保育に対する認識のズレ、コロナ禍における職務の増加や人手不足などが挙げられていますが、それは、不適切保育を行う理由にはなりません。当園では、保育所保育指針に則り、**「子ども一人ひとりを平等な人間として尊重し、どの子どもも普通に持っている自然に伸びていこうとする力を信用し、子どもの主体的な活動を促し、生き生きとした子どもを育てる」**という保育方針のもと、お子様一人ひとりの人権、人格、発達を尊重した保育を行っています。また、入園時の面談でご説明している通り、**「子どもの最善の利益」**を守ることが大切な基本であり、大事なお子様をお預かりする上で、園と保護者の皆様との間に、長期にわたる信頼関係を構築していくことが必要であると考えています。上記の点を踏まえ、不適切保育を行うような環境を生み出さないための、当園での対応を、一部ではございますがご紹介します。

〇保護者の皆様との連携について…お子様の様子を、保護者の皆様と共有する機会を設けています。

・連絡帳、送迎時や年２回の面談週間に加え、個別にご相談等がある場合は、お話を伺っています。

〇保育環境について…職員が衝動的に、不適切な言動を取る環境を排除すべく取り組んでいます。

・年齢に発達により異なりますが、お子様と１対１、もしくはごく少人数でじっくりと関わっています。
・各クラスの職員は、大人も子どもも時間に追われず、心の余裕を持って過ごせるよう、職員の休暇がとりやすいよう、国や都で定められている配置基準よりも１名～３名ほど多く配置しています。
・乳児クラスには、掃除、給食の配膳・下膳担当の職員を配置。幼児クラスには、製作や行事時に必要な物品を作成する職員を配置。保育士が保育に専念できるよう配慮しています。
・定期的に、副園長が各クラスの様子を見に行き、お子様やクラス、職員の様子を把握し、必要に応じて手助けや職員への指導をしています。

〇職員教育・研修の実施…研修を実施。職員の資質向上を図っています。

・定期的に、園内研修を実施、外部研修参加の機会を設け、職員の資質向上を図っています。
※２月に、不適切な保育防止についての職員研修を実施します。

１日（水）　M.A.T.年長
３日（金）　誕生会（豆まき）
４日（土）　作品展最終日
７日（火）　M.A.T.年少
８日（水）　乳児健診（０歳児）
１５日（水）　M.A.T.年長
１６日（木）　ふれあい会
２１日（火）　M.A.T.年少
２２日（水）　M.A.T.年中

１日（水）　M.A.T.年長
３日（木）　誕生会（ひな祭り）
８日（水）　乳児健診（０歳児）
９日（木）　お別れバイキング（幼児クラス）
１２日（日）　卒園式
２２日（水）　乳児健診（０、１歳児）
２３日（木）　クラス移動

クラス移動について

いよいよ、あと２ヶ月弱で進級、就学の時期を迎えます。本来であれば、４月を迎えてから正式に進級となりますが、浴光保育園では、ひと足早く、３月末の週に新しいクラスにお引越しし、現担任や新担任と共に過ごすことで、お子様が少しずつ新しい環境に慣れて、安定して過ごせるように配慮しています。

登園場所等の変更する点ががございますので、クラス移動前には、お便りやコネクトにて詳細をお知らせいたしますので、ご確認ください。

お知らせ

○現在、作品展を開催中です。観覧ご希望の方は、玄関職員にお声掛けの上、予約ファイルにてご予約をお取りください。お待ちしています！

○　　保育士（あひる組担任）が一身上の都合により、１２月末で退職いたしました。それに伴い、　　保育士が、あひる組に移動となりました。皆様へのお知らせが遅くなり、申し訳ありません。

○　　保育士（あひる組担任）が、２月末で産休をいただく予定ですが、ご家族の転勤により、そのまま退職する予定です。

編集後記

作品展では、お子様が保育園生活の中で、楽しみながら作った作品を展示しました。乳児クラスのお子様も、保育士と一緒に、作品展を見に来て、自分やお友達の顔写真をみて指差ししたり、笑顔を見せてくれるなど、微笑ましい姿が見られました。

そして何より、保護者の皆様に園内で作品をご覧いただき、お子様の成長を感じていただける機会を持てた事を、何より嬉しく思っています。ゴールデンウィーク明けに、新型コロナウィルス感染症の区分が、現在の２類から、５類に変更されるという政府の方針も発表されました。行事の開催方法等も、次年度また、国や国分寺市の方針に則って対応して参ります。保護者の皆様と、お子様の何気ない成長を話しながら過ごす短いけれど、心温まる時間が、戻ってくることを願っています。　本年も、よろしくお願いいたします.

副園長　内堀　真紀